

くまもと市議会だより

<http://kumamoto-shigikai.jp/>

熊本市議会 検索



<http://www.facebook.com/kumamoto.shigikai>

熊本市議会公式 facebook 検索

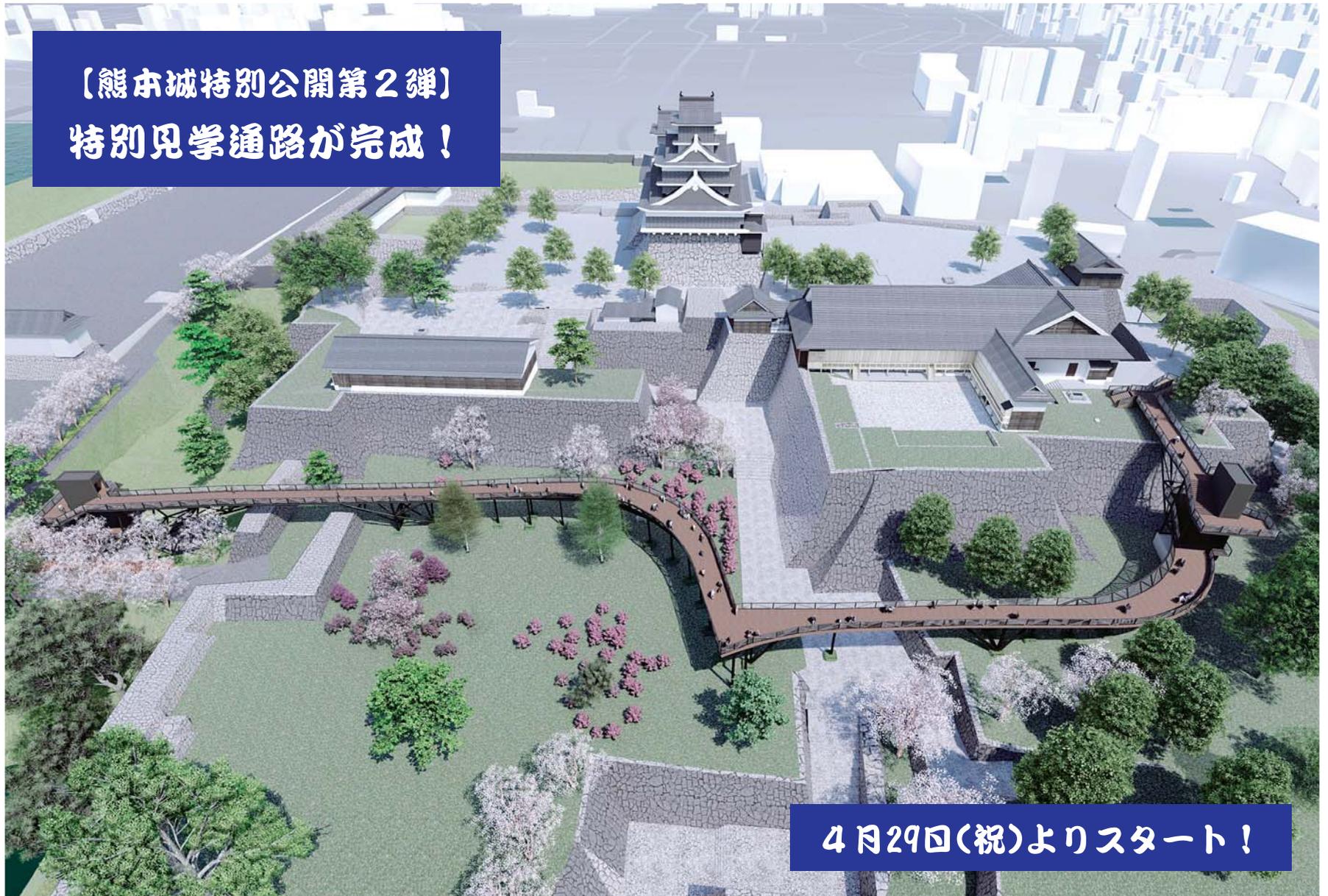
いちよう



令和2年
3月
vol.33

お知らせ 熊本市議会 海外(フランス ストラスブール市 等)訪問・視察(令和元年10月30日～11月6日)について熊本市議会ホームページに掲載しています

【熊本城特別公開第2弾】
特別見学通路が完成!



4月29日(祝)よりスタート!

第4回定例会の概要

11/28～12/18 会期 21日間

- 11月28日 開会
・提案理由説明
- 12月2日～6日 本会議
・一般質問(5日間)
- 12月9日 予算決算委員会
・概況説明
- 12月9日 予算決算委員会分科会、部門別常任委員会
- 12月10日 教育市民委員会
- 12月13日 予算決算委員会
・分科会長報告 ・締めくくり質疑 ・表決
12月16日 大都市税財政制度・都市問題等特別委員会
12月17日 庁舎整備に関する特別委員会
- 12月18日 閉会
・委員長報告 ・質疑、討論、表決

提出議案と議決結果

市長提出議案 71件…原案どおり可決71件、否決0件
議員提出議案 8件…原案どおり可決5件、否決3件
請願 0件

主な議案の概要

●令和元年度熊本市一般会計補正予算

<通常分の主な内容>

- 総合行政情報システム改修経費…1,800万円
- 社会保障・税番号制度推進事業…4,000万円
- 妊婦・乳児健康診査システム改修経費
……………1,050万円
- 東部堆肥センター管理運営経費…3,700万円
- 千葉城地区保存活用関係経費……………15億円
- アフリカ豚コレラ侵入防止緊急支援事業
……………2,100万円

<熊本地震関連分の主な内容>

- 市税還付金……………2億5,500万円

●熊本市立総合ビジネス専門学校条例の一部改正について

大学等における修学の支援に関する法律(令和元年法律第8号)の施行に伴うもの。

<改正内容>

大学等における修学の支援に関する法律の規定に基づく総合ビジネス専門学校の入学科及び授業料の減免事由の追加

<施行日>

公布の日又は大学等における修学の支援に関する法律の施行の日のいずれか遅い日

●熊本市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

児童福祉施設の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令(令和元年厚生労働省令第32号)の施行等に伴い、保育所の設備の基準を見直す等のため。

<主な改正内容>

保育室等を3階以上に設ける保育所の用に供する建物に係る耐火性能に関する要件の整備

<施行日>

公布の日

第1回定例会は、2月20日(木)～3月24日(火)予定

詳しい会議日程は熊本市議会ホームページをご覧ください。



一般質問

第4回定例会の主な質問内容は次のとおりです。
なお質問の詳細は、熊本市議会ホームページの会議録等をご覧ください。

令和自民



落水 清弘議員

質問1

『夜景の美しい街づくり』について

前の提案で、街灯の色調をエリアやラインで決めて頂いたが、残りの防犯灯・商店街灯などの色調は、どうされるのか？

答弁

今回の欧州視察で夜間景観の美しさに感銘し、その重要性を改めて認識した。今後、防犯灯等も含む夜間景観の指針策定を進めていく。



質問2

次世代へ、不妊・不育の正しい情報提供を！フランスの少子化対策で行われている、不妊・不育などの正しい性医学情報を、パンフレットで中学生へ知らせるべき！

答弁

フランスの先進的な少子化対策を参考にパンフレットを作成し、高校等へ配布してきた。新たに中学生向けも作成、配布していく。

自民党



荒川慎太郎議員

質問1

にぎわい創出のための催事開催用地について

中心市街地のにぎわいを継続させるため、アーケードや公園施設の利活用についてどのような方針を持つのか。

答弁

公園等のルールづくりの検討も進め、オープンスペースの早期供用をはじめ、アーケード街や公園等の積極的な活用を図っていく。



質問2

自治会役員の高齢化・なり手不足等への支援

「地域主義による新しい自治のかたち」を確立するため、課題を抱える地域の各種組織を今後どう支援するのか。

答弁

企業や大学などの多様な主体が地域団体と連携し、課題を解決する仕組みをつくり、「上質な生活都市くまもと」の実現に取り組む。

市民連合



吉村 健治議員

質問1

平和教育について

現在行っていることとこれからすべきことは。また、市長の平和、平和教育のあるべき姿についての考えは。

答弁

平和な社会の実現に向け、主体的に考え、実践する力を育み、戦争の惨禍を次世代へ語り継ぎ、恒久平和の実現に取り組んでいく。



質問2

「犯罪被害者救済条例」に関して

他都市の「犯罪被害者救済条例」の制定状況と、本市の犯罪被害者支援の取り組み状況は。

答弁

条例は11政令市で制定。本市では支援の案内窓口を設置しており、関連機関等と連携しながら、条例制定の必要性も検討していく。

公明党



藤永 弘議員

質問1

ひきこもり対策に見守り支援が必要では？

見守り支援利用について対象者にアンケートを行うべき。また、本市独自で中学校卒業後の見守り支援事業の実施を。

答弁

アンケートは、実態調査の項目へ盛り込むこと等を検討したい。また、ひきこもりの実態把握に努め、状況に応じた支援につなげていく。

質問2

全国都市緑化フェア後に残るレガシーを

水前寺成趣園から江津湖への動線、道路、ベンチ等の整備及びシンボルプロムナードと一体となった夜の散歩道の整備を求める。

答弁

フェア開催に向けて、園路、ベンチ等の整備を進めていく。また、石垣や長塀の趣ある雰囲気を活かした環境整備に取り組んでいく。



無所属議員



緒方 夕佳議員

質問1

小学校のカバンが自由であることの周知

「小学校ではカバンについての決まりがなく、ランドセルでなくても良い」事を保育園等でも知らせるべき。

答弁

通学用力カバンについては、入学前の1月から2月に各小学校が実施する入学説明会において周知したい。



質問2

「体罰アンケート」の結果を受けた今後の取り組み

教員の体罰・不適切指導に関する本市の全小・中学生からの訴えがまとめられたが、今後どう対応していくのか。

答弁

適正な処分等を行うとともに、アンガーマネジメント等、効果的な研修メニューを開発し、体罰の防止に取り組む。

無所属議員



北川 哉議員

質問1

超高齢化社会での地域コミュニティについて

超高齢化社会での地域コミュニティ形成に対する政策や今後の計画は。また、地域に特化したコミュニティ形成の考えは。

答弁

自治会への加入促進をはじめ、様々な地域活動を通し、今後、地域の担い手づくりのきっかけとなる取り組み事例を他地域へ広めていく。

質問2

Society 5.0^(※1) に向けての本市の取り組みは

最新テクノロジーを活用した Society 5.0構築に向けた本市の取り組みは。今後5G^(※2)総合実証実験など先進的な事例への誘致等の考えは。

答弁

Society5.0の実現を見据えた取り組みを進め、総合実証試験の誘致を検討するなど、IT環境の高度化をまちづくりに積極的に活用していく。



令和自民



田中 敦朗議員

質問1

市営墓地改革について

市営墓地事業を持続可能なものにするため、民間委託の実施、管理者が把握できるような区画貸与方法の変更を。

答弁

民間委託は、効果的な管理運営に向けて検討する。貸与方法の変更は、公平性の課題があり、市営墓地のあり方を検討する中で研究する。

質問2

「太陽光発電2019年問題」について

2009年から始まった固定価格買い取り制度が2019年から順次終了することに伴う諸問題について、市民へ積極的な周知啓発を。

答弁

消費者が契約トラブルにあわないよう、各種広報媒体を活用し啓発するとともに、蓄電池導入補助制度を周知する中で注意喚起を行う。



自民党



山本 浩之議員

質問1

全国都市緑化フェア開催のレガシーについて

本市での開催を契機に、市民生活の中で花と緑を身近に感じてもらうことが重要だが、今後の取り組みは。

答弁

緑化フェアの開催前から「気軽に花や緑に触れ合うきっかけづくり」「未来を築く人材育成」事業などに取り組む。

質問2

消防団員の処遇について

消防団員確保の観点からも、活動の実態に応じた適切な報酬等が支給されるべきだと考えるが、今後の方向性は。

答弁

近年、地域防災力の充実強化の点から国が処遇改善等と呼び掛けており、今後、国の考え方や他都市の水準等を踏まえて対応を検討する。



おしえて
ひごまる

Society 5.0^(※1) …国が提唱する未来社会のコンセプトであり、「狩猟社会」、「農耕社会」、「工業社会」、「情報社会」に続く、人類史上5番目の新しい社会。サイバー空間(コンピュータネットワーク上に構築された仮想的空間)とフィジカル(現実)空間を高度に融合させたシステムにより経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会。
5G^(※2) …4Gを発展させた、超高速だけでなく、超低遅延・多数同時接続が可能な次世代の移动通信システムであり、あらゆるモノ・人などが繋がるIoT(モノのインターネット)時代のICT(情報通信技術)基盤。

市民連合



村上 博議員

質問1

電停のバリアフリー化と市電の延伸について
電動車いすでどこでも乗降できるには程遠い現実があるが、今後の計画は。また、市電延伸の実現時期は。

答弁

電停のバリアフリー化は、次年度辛島町等の改良に着手、以降も順次進める。市電延伸は、できるだけ早く実現できるよう取り組む。



質問2

まちづくり条例について
これからのまちづくりには、歩きやすい街並み等、街を面として捉えた条例が必要だが、市長の見解は。

答弁

やさしいまちづくりへの市民や事業者の意識高揚や参画促進を図るとともに、必要なルールづくりなど条例制定を見据え検討する。

公明党



園川 良二議員

質問1

野良猫対策について
野良猫に関する動物愛護センターへの苦情相談が増加している。支援団体の拡充も必要だが、今後の対策は。

答弁

人と猫とが調和した快適な住環境の維持向上のため、関係団体と連携しながら猫の適正な管理の啓発と不妊去勢手術支援等を継続する。



質問2

熊本市水道条例について
給水工事申請で利害関係人の同意書の一律添付は工事申請者の負担となっている。適正な制度となるよう検討を。

答弁

所有者不明の土地等の増加に伴い、同意書等提出が困難なケースが多くなることから、政令市等の状況を調査し検討していく。

分科会・委員会の審査概要

予算決算委員会から議案の審査を分担した各分科会と部門別に行われた各委員会の審査の概要は以下のとおりです。

総務

●小型動力ポンプ付積載車の取得

消防団の車両は、おおむね20年で更新を行っているとのことだが、車両や装備については、今後も計画的に更新し、消防活動の充実強化に努めてもらいたい。



教育市民

●特別支援学級の設置

学校からの要望には、可能な限り意向に添えるよう、鋭意努力してもらいたい。また、平成30年度に要望はあったが設置に至っていない学校については、支援を必要とする児童生徒の現状についての検証を求めたい。

●地域コミュニティセンターの指定管理者の指定

令和元年に実施した地域コミュニティセンター実態調査の議会への報告を求めるとともに、令和2年度の予算編成にあたっては、当該調査の内容や本委員会の意見を十分に踏まえてもらいたい。



厚生

●生活困窮者自立支援業務

保険料等を滞納する生活困窮者に対し、それぞれの担当課において本事業の相談窓口を案内するなど、早期対応に繋がる横断的な取り組みを求めたい。



●幼保連携型認定こども園の職員配置

本改正案は、幼保連携型認定こども園の副園長又は教頭の資格要件を5年間緩和するものであるが、スキル不足等によるサービス水準の低下を招かないよう、本来定義される資格要件を満たす人材の確保に努めるべきである。

環境水道

●市電線のじゅうたん等業務

自動車の軌道敷横断等による芝の傷みが見受けられ景観を損なっていることから、業務委託先と連携し、速やかに補修を行うなど、適正な管理に努めてもらいたい。

●ごみに関する情報提供

より多くの市民から違反ごみや資源物持ち去りに関する情報提供に協力してもらえるよう、市政だよりやホームページでの広報に加え、自治会等を通じた周知にも努めてもらいたい。



経済

●ICTを活用した立田山のイノシシ対策の強化

立田山は市民の憩いの場であり、親子での散策も多いことから、イノシシと遭遇したときの注意喚起など、安全対策を促す情報にICTを活用し、積極的に発信してもらいたい。



●指定管理者の指定

公募による応募が1者であることについて、選定時の競争性が確保されるよう、その原因を分析してもらいたい。

都市整備

●工事委託契約締結

公園照明灯のLED化事業を進めるに当たっては、LEDの技術が日々進歩していることから、より明るく照らすことのできる最新性能のLED電球を用いてもらいたい。



予算決算委員会の審査概要

全議員で構成する当委員会で、令和元年度補正予算及び関連議案について審査を行いました。

締めくくり質疑（令和元年12月13日）

○JT跡地の土地購入費15億円は、不動産鑑定士からの意見を参考に算定したとのことだが、最終的に不動産鑑定書が発行される際には金額が変わる可能性があり、予算を組み直すなどのリスクも考えられる。市が主体的に土地評価を行えるよう機能強化を行い、議会、市民に明快に説明することを求める。

令和元年度熊本市一般会計補正予算

●千葉城地区保存活用関係経費

○JT跡地の取得後、NHKの跡地取得も進めていくとのことだが、千葉城地区の将来像についてこれまで寄せられた市民の意見を確認するとともに、今後も市民が意思決定のプロセスに参加できるよう求める。



可決された意見書

市議会では、国会または関係行政庁に意見書を提出することで、議会としての意思を表明します。第4回定例会では、5件の意見書が可決(内3件が全会一致)されました。

発議第19号	「あおり運転」に対する厳罰化と更なる対策の強化を求める意見書について
発議第20号	被災者生活再建支援法の改正を求める意見書について
発議第21号	令和元年台風19号等からの復旧・復興に向けた対策を求める意見書について
発議第22号	豚コレラの早期終息に向けた緊急かつ具体的な対策を求める意見書について
発議第26号	スマート農業の実現による競争力強化の加速を求める意見書について



※発議第19号～第21号は、全会一致で可決されました。



主な議決結果

各議員の賛否については、熊本市議会ホームページの議員名簿をご覧ください。

議案番号・件名	自民党	市民連合	公明党	令和自民	共産党	無所属議員	議決結果
議第111号 令和元年度熊本市一般会計補正予算	○	○	○	○	×	○	可決
議第128号 熊本市立総合ビジネス専門学校条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決
議第130号 熊本市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	可決



視察レポート

市議会では、委員会が所管の課題に対し審査や調査を行うため、他の自治体等の先進的な事業について行政視察を行っています。

総務委員会 令和元年11月12日(火)～14日(木)

- 【国分寺市】
 - 防災まちづくりの取り組み
市民防災まちづくり学校、地区防災組織の設立状況・支援策、地域の防災訓練の実施状況
- 【仙台市】
 - 被災者(仮設住宅入居者等)の生活再建支援
仙台市の被災状況と現状、仮設住宅入居世帯の状況と課題、被災者のつながりづくりのために実施した取り組み



仙台市：被災者(仮設住宅入居者等)の生活支援の説明

環境水道委員会 令和元年10月8日(火)～10日(木)

- 【京都市】
 - 京エコロジーセンターの取り組み
環境学習施設の開設経緯及び事業概要、今後の課題
- 【大阪市】
 - 舞洲工場の設備と取り組み
大阪市における廃棄物処理の取り組みと課題
- 【堺市】
 - 下水再生水複合利用事業
高度処理施設で処理された下水再生水を民間施設で複合的に再利用する全国初の取り組みの概要及び効果、今後の課題



堺市：イオンモール内設備の見学

教育市民委員会 令和元年10月28日(月)～30日(水)

- 【世田谷区】
 - 区立桜丘中学校の取り組み
「校則なし」に至るまでの経緯、生徒や保護者・教員の反応及び現在の状況、小学校や高等学校との連携、令和元年度学校経営方針等
- 【会津若松市】
 - 「会津若松プラス」等ICT(情報通信技術)を活用した取り組み等の調査
「スマートシティ会津若松」の経緯及び概要、「会津若松プラス」の概要、予算、課題等、ICT導入時の市民及び職員の反応、ICT活用に向けた今後の課題等



会津若松市：ICTを活用した取り組みの説明

経済委員会 令和元年8月20日(火)～22日(木)

- 【札幌市】
 - 創業支援事業
女性のためのコワーキングスペース「リラコワ」、ソーシャルビジネス支援など総合的な創業支援への取り組み
 - 農業支援センター
市民農業講座「さっぽろ農学校」による農業担い手の育成・推進、農家の生産技術の参考となる優良品種等の試験調査
- 【千歳市】
 - 道の駅「サーモンパーク千歳」
民間活力導入後の課題(農産物の確保、地元特産品のPRや商品開発、集客につなげる仕掛け等)とその取り組み



千歳市：道の駅「サーモンパーク千歳」での説明

厚生委員会 令和元年10月15日(火)～17日(木)

- 【名古屋市】
 - こくほオーキングチャレンジ
本市でも今年度より導入する健康ポイント事業の取り組み概要や効果、課題
- 【豊田市】
 - 豊田訪問看護師育成センターの取り組み
同センターを設置するに至った経緯及び同センターにおける課題等
- 【津市】
 - 栄養パトロール事業
事業の取り組み概要及びフレイル予防に対する効果、課題や今後の事業展開



名古屋市：健康ポイント事業の説明

都市整備委員会 令和元年10月23日(水)～25日(金)

- 【足立区】
 - 花畑公園における健康遊具・健康プログラム
公園に整備された健康遊具の活用及び「パークで筋トレ」健康プログラム事業
- 【川越市】
 - 歴史的風致維持事業
歴史まちづくりの現状及び歴史的町並みの保全
- 【宇都宮市】
 - LRT(次世代型路面電車システム)整備事業
LRT導入の背景、整備費用、期待される効果、経営形態等



宇都宮市：LRT整備事業の説明

編集後記



議会広報委員会(10名)

市議会だよりは議会が自ら発信する情報紙です。議会に合わせて年4回発行しております。「少ない機会ながら多くの市民に議会の動きを伝えたい」これが私達、広報委員の思いです。紙面構成について、何度も議論を重ね、報道の専門の方からも助言をいただいております。多くの方からのご意見・ご感想をお待ちしております。
光永邦保 議会広報委員

発行/熊本市議会
編集・文責/熊本市議会広報委員会

〒860-8601 熊本市中央区手取本町1番1号
TEL.096-328-2684(議会事務局調査課)
FAX.096-324-3284 第033号
電子メール
gikaichousa@city.kumamoto.lg.jp